

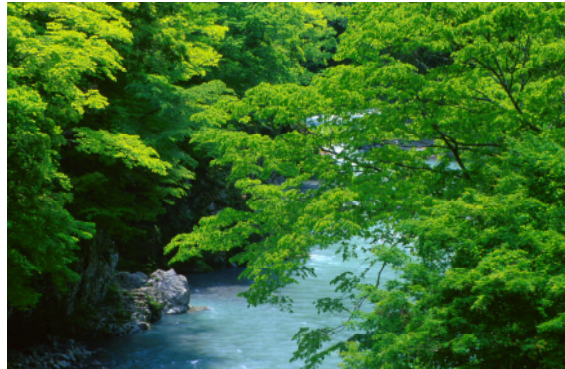
目からウロコの英語講座シリーズ

なぜ？からわかる  
英語入門

初級版

英語に強くなりたい  
あなたへ…

英語の語順<sup>ごじゅん</sup>(単語の  
順番)が持つ意味と  
英語の心を知れば、



その日から、英語は得意科目に変わります！！

<無料ダウンロード版>

考える学習をすすめる会  
学陽舎塾長 城内 貴夫 著

このテキストの内容

第1～3話 語順の話 第4話 人称・代名詞 第5話 疑問詞と疑問文

考える学習をすすめる会

<http://www.kangaeru.org>

# 第1話 語順の話(1)

は・じ・め・に

「A,B,C,D楽しいな! ...」って言っていたのはいつのことだったっけ?

あの頃は、短い英語をただ覚えれば、テストの点も良かったのに...

こんなつぶやきも聞こえてくる日がいつか来ます。えっ「もうつぶやいてるよ!」だって? そうかい、それじゃあ“私にまっかせっなさ~い!” すぐにラクにしてあげるからネ。

日本語と英語、同じ点はどんなこと?

「え~、そんなのないよ~」だって? いやいや、あるよ。それは日本語も英語も「言葉」だってことさ。言葉ってのは、どこの国のものでも「単語」でできているものなんだ。言葉は「単語」を並べてできあがるものなんだからね。

日本語と英語の違う点はどんなこと?

ここが一番重要なところだね。これがわかれば、君たちは「英語って、簡単じゃん!」って言うに決まってるんだからね。

君たちは、日本語を話すときに、単語をどんな順番で並べたらいいかを意識しているかい? 意識していないよね。10何年も「日本人」をやっていたら、無意識に言葉が並んじゃうものね。無意識の語順

英語人だって同様だ。で、実は日本語と英語の一番の相違点は、この「どんな順番で単語を並べるか」にあるんだよ。ちがう国の言葉をこれから学ぶんだから、ここで日本語の語順を調べ直してみるいいチャンスじゃないかな? それから、英語の語順と比べてみようじゃないか。

## ちょっとした実験<sup>じっけん</sup>

あなたは、今散歩<sup>さんぽ</sup>をしています。すると、

向こう<sup>むこう</sup>でかわいい男<sup>おとこ</sup>の子<sup>こ</sup>が泣<sup>な</sup>いています。

ちょっぴり気<sup>き</sup>になるので、行<sup>い</sup>って訳<sup>わけ</sup>を尋<sup>たず</sup>ねることにしました。きっとこんな風<sup>ふう</sup>になるでしょう。

“ね～ね～、ボクちゃん”

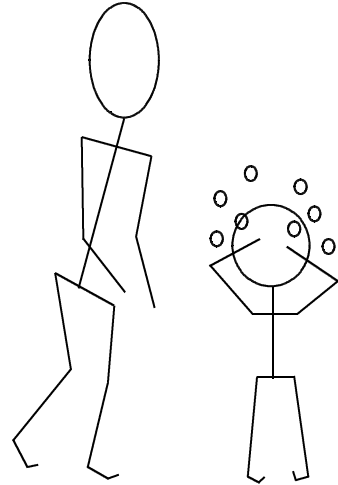
“エーン、エーン、ぼくね～”

“どうしたの”

“なくしちゃったの～...”

“何を？”

“ぼくのお人形<sup>にんぎょう</sup>さんを...”



ちっちゃい子は、きかれたことにしか答<sup>こた</sup>えません。この質<sup>しつもん</sup>問<sup>こた</sup>の順<sup>こと</sup>番<sup>ばん</sup>と答<sup>こた</sup>え方<sup>かた</sup>を感<sup>かん</sup>覚<sup>かく</sup>的<sup>てき</sup>にどう思<sup>し</sup>いますか？ とて<sup>し</sup>も自<sup>ぜん</sup>然<sup>ぜん</sup>でし<sup>し</sup>ょう？ そ<sup>そ</sup>う、こ<sup>こ</sup>れはあ<sup>あ</sup>なたが知<sup>し</sup>りた<sup>た</sup>い事<sup>こと</sup>柄<sup>がら</sup>の順<sup>ぼん</sup>、坊<sup>ぼう</sup>やの答<sup>こた</sup>えに<sup>お</sup>う<sup>う</sup>じ<sup>じ</sup>た質<sup>しつもん</sup>問<sup>こた</sup>をしてい<sup>い</sup>るからで<sup>で</sup>す。

この自然<sup>ぜんぜん</sup>な順<sup>じゆん</sup>序<sup>じゆ</sup>が、じつは英<sup>えいご</sup>語<sup>ご</sup>の語<sup>ご</sup>順<sup>じゆん</sup>なん<sup>なん</sup>です。

### 整理

### 英 語

だれ 誰 <sup>たれ</sup> が？	
.....	ぼくちゃんがね
どうしたの？	
.....	なくしちゃったの
何を？	
.....	僕のお人形 <sup>にんぎょう</sup> さんを。

英語の順番はとてもしずみカルだと思いませんか？ <sup>けっきょく</sup>結局、<sup>あいて</sup>相手が質問したい(知りたい)順に、単語が並んでいるんです。

日本語では、坊やの言いたいことをまとめると次の順になります。

ぼくちゃんはね / お人形さんをね / なくしちゃったの。

この答えの順になるように質問するなら、こう質問しなければなりません。

誰が? / 何を? / どうしたの?

こんな順番に質問する人がいますか?

なにか不自然で、リズムがないでしょう!!

この、相手が質問したい順番に英単語を並べていけば、英語になっちゃうんです。

誰が? / どうしたの? / 何を?

ぼくちゃんがね / なくしちゃったの / ぼくのお人形さんを

<sup>アイ</sup>I                      <sup>ロウスト</sup>lost                      <sup>マイ</sup>my <sup>ドール</sup>doll.

<sup>た</sup><sup>れい</sup> [他の例]

<sup>かれ</sup>彼はね / <sup>た</sup>食べるよ / (1つの) ケーキを

He                      <sup>イーツ</sup>eats                      a                      <sup>ケーキ</sup>cake.

<sup>かのじょ</sup>彼女はね / <sup>あい</sup>愛してるよ / <sup>わたし</sup>私を

She                      <sup>ラヴス</sup>loves                      me.

あなたはね / <sup>べんきょう</sup>勉強するよ / 英語を

You                      <sup>スタディ</sup>study                      English.

## ちょっと注意！ be 動詞( am , are , is )について

いま、誰が? / どうしたの? / 何を? の型をやりましたが、これと違った型があります。

それは、みんなが英語を習ってすぐに出てきた【am, are, is】です。この単語は「です」という意味で、**数学で使う** = (イコール)の**意味**なのです。

日本語では、ていねいな言い方をするときにつける言葉で、特に意味はありませんが、英語では最初の「～は(主語といひます)」と「...(補語といひ)」を = で結びつける働きをするものなのです。

だから、

誰が? / と尋ねたら、次に 何なの? / という尋ね方もあるはずですよ。

たとえば、「私は / 美しいです。」という日本語は、「私 = 美しい」という関係です。日本語では「何なんだ」を分解できませんが、「何」「なんだ(=)」と分解するのです。

そして、

誰が?	(何)だい?	何?
-----	--------	----

という型が出来上がります。

**誰が?** / (何)**だい?** / **何?**

I                      am                      beautiful.      (私は / です / 美しい)

She                      is                      a student.      (彼女は / です / (1人の)生徒)

以上の2つが1年生で習う代表的な英語の型です。どうです、簡単でしょ？ 英語にはこのほかに3つ、合計5つの型しかありません。どれも相手が質問したい順番(実は知りたい順番)に単語を並べれば、英語になってしまうのです。くわしくは【中級版】で。では【練習問題】。

## 【やさしい英作文の練習1】

〔見本〕 <sup>みほん</sup> **ぼくは、テニスをします。** (ぼくは=I, テニス=tennis, します=play)

なにに、まず日本語を英語流の語順になおして

「ぼくは / しますよ / テニスを」

次に、この語順に単語を並べて

I            play            tennis.

こんなふうに考えて、やってみよう!

〔問題〕 次の日本語を まず英語流の日本語に直し、 単語をあてはめて英語にしてください。

私たちは<sup>ウイー いそが</sup>忙しい<sup>ビ`スィ</sup>(busy)ですよ<sup>なほ</sup>(are)。

(英語流日本語)

(英語)

優里<sup>ゆり</sup>は(Yuri)、ギター<sup>ギ`タァ</sup>(the guitar)を、弾くよ<sup>ひ フ`レイス`</sup>(plays)。

(英語流日本語)

(英語)

私は(I)、犬<sup>いぬ</sup>(a dog)を、好むよ<sup>この ライク</sup>(like)。

(英語流日本語)

(英語)

【答え】

私たちは / ですよ / 忙しい      We are busy.

優里は / 弾くよ / ギターを      Yuri plays the guitar.

私は / 好むよ / 犬を              I like a dog.

## 第2話 語順の話(2)

肯定文・否定文・疑問文・命令文

は・じ・め・に

第1話語順の話(1)では、英語の語順は「聞き手が質問したい(知りたい)順に単語を並べる」と言いました。つまり英語は、**徹**てって**底**てい**して**相手が**わ**かりやすいように、相手の**身**み**にな**って**話**は**す**言葉なのです。このことは、この**肯定文**・**否定文**・**疑問文**・**命令文**の語順の違いにハッキリ**現**あら**れ**ます。

**肯定文**...「私は**元**げん**気**き**で**す」「あなたは**寝**ね**ま**す」のような文。

**否定文**...「私は**元**げん**気**き**で**は**な**い」のように、**打**う**ち**消**す**文。

**疑問文**...「あなたは**元**げん**気**き**で**す**か**?」のように、**質**しつもん**問**する文。

**命令文**...「**窓**まど**を**あ**開**け**る**」のように**命**めいれい**令**する文。

**肯定文**・**否定文**・**疑問文**の**区**く**別**べつは、日本語では**最**さい**後**ごの**最**さい**後**ごに**表**あら**わ**れます。

「**言**げん**語**ごを**最**さい**後**ご**ま**で**聞**き**な**ければ、**ど**の**型**が**の**文**な**の**か**わ**か**ら**な**い」って、かなり**不**ふ**便**べんだとは思いませんか?

諸君、自分のことを考えてください。「**他**た**人**にんの話は、よく**聞**き**く**のが**普**ふ**通**つう**な**のか、それとも**聞**き**な**いのが**普**ふ**通**つう**な**のか!」。おもしろくもない他人の話は、**聞**き**な**いのが**普**ふ**通**つう**だ**から、「よく**聞**き**な**さい!」って**叱**しか**ら**れるのでしよう。

ところが、「あとで**質**しつもん**問**される」とわかっているときだけは、よく聞いていますね。

この、「**あとで質問される・質問されない**」は、話を**気楽**に聞くか、**真剣**に聞かなければならないかを決める、とても**重要なこと**なのではないのでしょうか？ 日本語でも、もし“あとで1つ質問するから、よく聞いていてよね”と一言 **ひとこと** ことわってから話し**はじめ**てくれれば、聞き手はとても**気が楽**です。

**相手本位の英語**が、**質問するの**か・**しないの**か、最後でわかるなんて、そんな**失礼**なことをする**はず**がありません。**必ず**、**すぐにわかる信号**があるはずです……。

そう、実は文の「**出だしの単語・一番始めの単語**」で**疑問文かそうでないか!**がわかるようになっているのです。

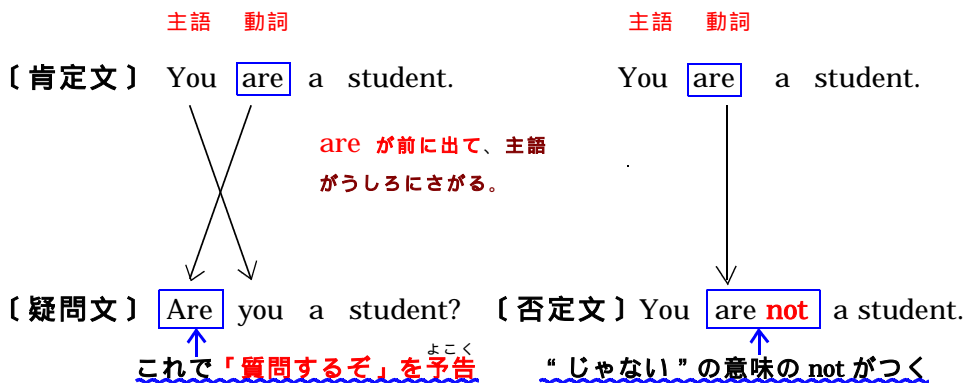


**前置き**が**長**くなりました。それでは英語の**疑問文・否定文**の作り方を  
見てみましょう。...次ページへ

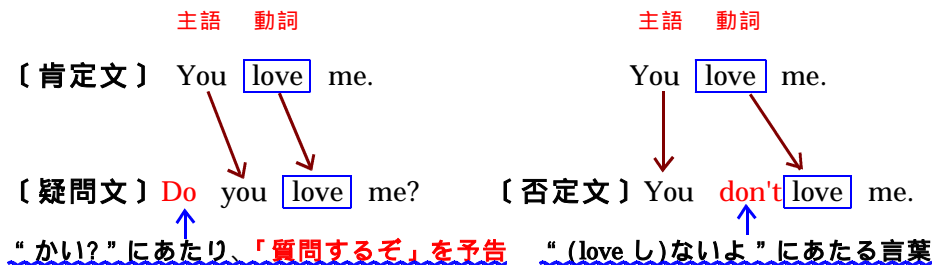


疑問文・否定文の作り方 **be 動詞と一般動詞で違うぞ!**

**be 動詞 (am, are, is) のとき**



**一般動詞 (be 動詞以外の動詞) のとき**



**主語が 3 人称単数のとき**



8 ページの疑問文と、肯定文・否定文とを比較すると、

〔肯定文・否定文〕 **主語から** 始まる。

〔疑問文〕 (主語からではなく)、be 動詞 (Am, Are, Is) ・ Do, Does で始まっている。

と、見ただけでわかる **はっきりした型の違い** があります。

げんそく  
原則として、

**主語から始まれば** 「疑問文ではない」

「質問されてはいない」

**(主語からでなく) Am, Are, Is や Do, Does から始まれば**

「疑問文だ。質問されている」

「よく聞かなくちゃ!」

何かな?



## 命令文の作り方

次に、「～しなさい」という命令文の作り方を見ます。これについても、「命令されているんだ!」ということが、相手にすぐわかるようになっているはずです。

### be 動詞 (am, are, is) の命令文

主語をはずす (主語は You だったはず)。  
動詞を<sup>げんけい</sup>原形の Be に変える。

〔肯定文〕 You are quiet. (あなたは静かです) quiet (静かな)

主語をはずす 原形の Be に変える

〔(肯定)命令文〕  Be quiet. (静かにしなさい)

am, are, is ではない 「命令文」であることを予告

主語から始まらない 普通の肯定文・否定文ではない

〔(否定)命令文〕

Don't be quiet. (静かにするな)

否定を表す Don't

## 一般動詞 (be 動詞以外の動詞) の命令文

主語をはずす (主語は You だったはず)。  
動詞を原形に変える。

〔肯定文〕 You study English. (あなたは英語を勉強する)

主語をはずす 原形(ここでは同じ形)

〔(肯定)命令文〕 Study English. (英語を勉強しなさい)

いきなり原形から始まる 「命令文」であることを予告

主語から始まらない 普通の肯定文・否定文ではない

〔(否定)命令文〕

Don't study English. (英語を勉強するな)

否定を表す Don't

命令文の特色...主語が無い

(主語から始まらない) 肯定文・否定文ではない。  
いきなり「動詞の原形」 or 「Don't + 動詞の原形」で始まる。

どうですか? 英語にはいつも “ 前の言葉が次の言葉・文の型を予告していく!” という特色がありますね。

.....では、次のページで練習問題を。

## 【やさしい英作文の練習2】

次の英文を、それぞれの型に書きかえなさい。

(1) You **love** me. (あなたは / 愛<sup>あい</sup>してるよ / 私を)

〔否定文〕

〔疑問文〕

〔(肯定)命令文〕

〔(否定)命令文〕

(2) She **loves** me. (彼女は / 愛してるよ / 私を)

〔否定文〕

〔疑問文〕

主語が You でないときは命令文は作れません。 目の前にいない人に命令できますか？

(3) You **are** a good boy. (あなたは / ですよ / 1人の 良い 少年)

〔否定文〕

〔疑問文〕

〔(肯定)命令文〕

〔(否定)命令文〕

(4) She **is** beautiful. (彼女は / ですよ / 美<sup>うつく</sup>しい)

〔否定文〕

〔疑問文〕

主語が You でないときは命令文は作れません。 目の前にいない人に命令できません。

### 〔答え〕

- |  |
|--|
| (1) You don't love me. Do you love me? Love me. Don't love me.                     |
| (2) She doesn't love me. Does she love me?   |
| (3) You aren't a good boy. Are you a good boy? Be a good boy. Don't be a good boy. |
| (4) She isn't beautiful. Is she beautiful?   |